

高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2021 愛知 実施要項（改訂版 20211004）

1 主 旨 (公財)愛知県サッカー協会は、(公財)日本サッカー協会が推進する年間を通したリーグ戦文化の定着の実現に向け本リーグを実施する。これを受けた県全体での拮抗したリーグ戦を行うことにより3種年代全体のレベルアップをはかる。

2 主 催 (公財)愛知県サッカー協会

3 主 管 (公財)愛知県サッカー協会 3種委員会

4 後 援 愛知県

5 協 力 株式会社 モルテン

6 期 日 2021年2月～10月、各ブロック日程を調整して行う。

7 会 場 愛知県下サッカー場及び学校グラウンド

8 参加資格

(1) (公財)日本サッカー協会に2021年5月31日までに第3種登録したチーム、及び2006年4月2日～2009年4月1日に生まれた選手で、2021年10月20日までに第3種登録された選手。

ただし、女子加盟チーム所属の選手については、学校チームに限りその中学校に在籍している者は、移籍手続きを行うことなく参加することができる。

(2) 複数チームの参加は認めるが2チームまでとする。

(3) リーグの全日程に必ず参加できること。

(4) 有資格者の審判員を2名帯同できること。(そのうち1名は3級以上で、主審は3級以上の資格を有しているものが行うこと)

(5) 学校チームは校長の承認があること。

(6) 参加チームは必ず傷害保険に加入していること。(学校チームにおいて、スポーツ振興センターに加入している選手はこの限りとしない)

※ 大会中に生じた事故やけがについて主催者は応急処置を行いますが、それ以外の責任を負いません。

(7) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は適用対象外とする。

① 合同するチームおよびその選手は、(1)を満たしていること。

② 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。

③ 県内同地区内での合同チームであること。

④ リーグ戦の参加申込み手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。

⑤ 合同チームとしての参加を愛知県3種委員長が別途了承すること。

9 出場チーム

TOPリーグ…12チーム

1部リーグ…12チーム

2部リーグ…16チーム

3部リーグ…14チームまで(A～Dブロック)

地区リーグ…6地区でのリーグ戦(ブロック等は各地区で決定)

10 競技方法

(1) TOP・1部リーグは12チームによるリーグを基本とし、ホーム or アウェイ 2回戦当たりの22試合を実施する。2部リーグは1回戦総当たりの15試合を実施する。3部リーグは参加チーム数により、1ブロックのチーム数が増加・減少する場合がある。地区リーグにおいては地区的事情に応じてブロック数、各ブロックのチーム数等を決定する。

(2) 試合時間は70分(前後半35分)とする。

(3) ハーフタイムのインターバルは原則として前半終了から後半開始まで10分以内とする。

(4) 勝ち点は、勝ち3、引き分け1、負け0、とし勝ち点が同じ場合には、得失点差→総得点→当該成績によって順位を決定し、それでも決しない場合には抽選を行う。

11 競技規則

- (1) (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則 2020/2021」による。
- (2) 大会選手登録の事前エントリーはなしとする。(試合当日の提出のみ)
- (3) 試合当日にメンバー表を提出する。ベンチ入りできる人員は最大35名(監督1名、コーチ4名以内、選手30名以内)とする。
- (4) 選手交代
 - 選手交代は7名以内とし、再交代を認めない。
 - 後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人交代することは可能)
後半のクーリングブレイク、飲水タイムのインターバルでの選手交代も、後半の選手交代の回数に含まれる。
- (5) 選手交代は7名以内とし、再交代を認めない。また、後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人交代することは可能)前半、ハーフタイム、クーリングブレイク、飲水タイムのインターバルでの選手交代は、後半の選手交代の回数に含まれない。
- (6) 試合球は、JFA検定球(日本サッカー協会の定める規格に合格したボール)や、さらに厳しい規格である国際公認球(FIFA Quality PRO、FIFA Quality)を使用する。
- (7) 複数チームの監督を兼ねることはできない。(コーチを兼ねることは可)
- (8) 本大会において退場を命じられた選手、監督、コーチは、次の1試合に出場できず、以降の処置については、本大会規律フェアプレー委員会において決定する。
- (9) 本大会期間中に警告を3回受けた者は次の1試合に出場できない。

12 表彰 各リーグ1位を表彰(賞状・盾等)

13 ユニフォーム

- (1) 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用すること。
- (2) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- (3) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (4) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (6) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (7) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (8) シャツの前面・背面に選手番号をつけること。また、シャツの前面にはチーム名称もしくはマークが入っていること。ショーツの番号についてはつけることが望ましい。但し必ずシャツの背番号と同一番号とする。
- (9) ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認された場合のみ認める。ただし、(公財)日本中学校体育連盟加盟チームは規程によりこれを認めない。
- (10) その他については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

14 その他

- (1) 各試合の60分前までに登録選手の選手証(写真添付により、顔の認識ができるもの)とメンバー表(2部)と選手・スタッフ健康チェック表を本部に提出する。先発選手は試合開始5分前にメンバーチェックを行う。
- (2) 複数チームの参加は認めるが2チームまでとし、セカンドチームについてはファーストチームと同じリーグに所属しないこととする。ただし、ファーストチームが3部に所属する場合は同じブロックに所属しないものとする。
- (3) 登録選手の変更は隨時認める。ただし、2チーム以上参加しているチームは、ファーストチームの試合に出場したFPがセカンドチームへ選手登録すること、試合出場することは、登録変更期

間以外は一切認めない。（登録変更期間については、東海リーグの規定に合わせ現在調整中。）
この規定に違反した場合は「出場資格のない選手の出場の反則」に則り、厳しく処罰されるので注意すること。

GKについては、けがや病気等により、試合に参加することができなくなってしまう場合、上位リーグに出場したGK選手であっても、下位リーグに出場することを特例として認める。その場合は、必ず3種委員長とリーグ統括の承認を得ること。

- (4) 本リーグに参加しているチーム間での選手の移籍は移籍規定に則り認める。
- (5) クラブ申請したチームに所属し、第4種登録されている小学校6年生の選手（2021年度に中学校1年生の選手）については、第4種の選手証を提示すれば、2020年度内（3月31日まで）の試合に出場できる。※他クラブに所属している第4種選手は第3種登録すれば出場できる。
- (6) 重大な違反をしたチームは3種委員会の規律委員会にてその処罰を決定する。
- (7) 愛知県下に午前6時に暴風（暴風雪）警報が発令されていた場合は、その日の大会を延期する。
- (8) 午前6時に大雨警報や洪水警報が出ており、会場運営ができず、試合を中止する場合は、リーグ長に連絡の後、会場担当のチームで該当チームに連絡をすること。
- (9) 試合中に雷が発生し、試合が続行不可能になった場合は、続行不可能になった時点での得点・残り時間で、再び試合を行う。（同審判で行えない場合もある）
- (10) 各リーグが行われる前に、必ずリーグごとの打ち合わせを行う。
- (11) TOPリーグの優勝、準優勝チームは、11月に開催される高円宮杯JFA U-15サッカー選手権2021東海大会の出場権を得られる。ただし、セカンドチームには東海大会の出場権を与えない。

15 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 本大会の感染対策責任者を【リーグ統括 橋詰誠】とする。
- (2) チームは必ず感染対策責任者を設置する。チーム感染対策責任者はチームの感染対策をしっかりと行うこと。
- (3) メンバー表に感染対策責任者を決めて必ず明記すること。（スタッフ氏名を○で囲む）
- (4) チーム感染対策責任者は、試合当日の「参加チーム用新型コロナウイルス対応チェックリスト」を作成し、保管しておく。また、「健康チェックシート」（2週間以上前から記録が必要）を選手に記録・提出させ、上記「チェックリスト」とともに、少なくとも1ヶ月間保管しておく。
- (5) チーム感染対策責任者は試合当日「メンバー表」とともに「選手・スタッフ健康チェック表」を試合責任者に提出する。（提出がない場合、記載に不備がある場合は、試合への参加を認めないことがある）
- (6) その他対策については、資料①「公式戦における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対策（参加チーム向け）について」や資料②「選手及びチーム関係者等の新型コロナウイルス感染またはその疑いへの対応について」を参照すること。

16 昇降格規定

2022年度より、2部リーグの出場チーム数を現在の16チームから24チームへと変更し、2部リーグを2ブロック制とする。それに伴った今年度のリーグ戦の昇降格についての原則を以下に示す。
※この原則は、東海リーグの昇降格の有無、東海リーグからTOPリーグへ降格するチーム数、セカンドチームが昇降格に関係する場合、次年度の本リーグへの参加状況などにより、下記の原則通りのチーム数の増減にならない場合がある。

- (1) TOPリーグ
TOPリーグの1位が来年度東海リーグ参入戦に参加する。これについては、東海リーグの昇降格規定による。TOPリーグの下位2チームは、1部リーグへ降格とする。
- (2) 1部リーグ
上位2チームは、TOPリーグへ昇格とする。下位2チームは2部リーグへ降格する。
- (3) 2部リーグ
上位2チームは、1部リーグへ昇格とする。下位4チームはプレーオフを行う。

- (4) 3部リーグ
各ブロックの上位2チーム（計8チーム）は、2部リーグへ昇格とする。
各ブロックの3位チームはプレーオフを行う。
- (5) 3部各ブロック最下位1チームとAIFA U-15 地区1位大会 2020 上位4チームは入れ替え戦を行い、勝者が3部に残留または昇格とする。
- (6) プレーオフについて
① 2部リーグ下位4チームと3部リーグ各ブロックの3位チーム（4チーム）による対戦を行い、2部残留及び2部昇格チームを4チーム決めるものとする。
② 2部リーグの下位チームと3部リーグ3位チームの対戦とし、勝者が次年度2部リーグの所属とする。
③ 本リーグ戦と競技方法は変更しないが、同点の場合は2部下位チームの勝ちとする。
④ 対戦カードは抽選にて決定する。（プレーオフ進出チーム決定後に抽選を行う。抽選日は各チームに連絡する。抽選を欠席する場合は、役員による代理抽選を行う。）
- (7) 大会要項に規定されていない事項については、3種委員会において協議の上決定する。

17 実施期間及び日程案

2021年2月～10月の土、日、祝日開催を原則とする。

18 参加申込み

昨年度のリーグ戦(高円宮杯JFA U-15サッカーリーグ2020愛知)に参加したチームは、本リーグ戦に参加するものと見なします。

(1) 昨年度のリーグ戦に参加したクラブチーム

- 今年度も継続して参加をするクラブチーム
愛知県サッカー協会のホームページに掲載されている「参加予定チーム一覧」にてチーム名を確認してください。
- 今年度の参加を辞退するクラブチーム
【リーグ統括 橋詰誠】に連絡をしてください。

(2) 昨年度のリーグ戦に参加した中学校チーム

- 今年度も継続して参加をする中学校チーム
愛知県サッカー協会のホームページから参加申込用紙をダウンロードし、校長及び監督捺印の上、監督会議に持参してください。
- 今年度の参加を辞退する中学校チーム
【リーグ統括 橋詰誠】に連絡をしてください。

(3) 新規に参加を希望するすべてのチームは、【リーグ統括 橋詰誠】へ連絡をしてください。

新規参入希望、辞退チームの連絡期限：2020年12月13日(月)

19 参加費

参加費は徴収しない。

20 監督者会議

日 時：令和3年1月9日(土) 18:00～(TOP、1部、2部リーグに所属するチーム)
19:45～(3部リーグに所属するチーム)

場 所：名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)

(〒464-0856 名古屋市千種区吹上二丁目6番3号)

提出物：中学校チームのみ、参加申込用紙の提出が必要です。忘れずに持参してください。
その他のチームは特に提出する物はありません。

21 リーグの組み合わせ・試合結果

東海クラブユースサッカー連盟HP : www.tokai-jcy.com

(Other3種、U-15League、愛知、試合結果 2021)

連絡先

【リーグ統括 橋詰誠】 TEL:090-4860-8343

【競技委員長 伊藤芳樹】 TEL:080-1139-9498